

## あかねだより

2024.4

春になると、何だか慌ただしくて、物を置いた場所がわからなくなる時があります。

つい昨日の話です。

今回、介護報酬の改定や、処遇改善加算の提出の期限が、急に言って来て、これまた急いで作成し提出しなければならなかったりで、提出するための書類の請求を担当者からされて、慌てて書類ファイルの中から必要な部分を抜き出そうとしたのですが、「ないない・・・どこにもない・・・何でないのよ～」と焦る気持ちの裏で、(落ち着け落ち着け・・・どこだ？いつまであったかな？そういえば、担当者が書類がいるって言ってたよね。担当者が失くしたんじゃないの？私に書類を出せ。なんて言うておいて実は担当者が私が書類を紛失したと勘違いしているんだ。)と思いきこは一言言わなきゃ。そこで、「書類がないんですけど・・・

このページから全部無いんですけど・・・前回、書類がいると言っていましたよね。あなた(担当者)が持っているんじゃないんですか？」と自信満々で、相手に詰め寄ります。

担当者も慌てて書類を探しにかかります。(ほら、いつも整理した方がいいよ)と言っていたのに、机の上も事務所の床も書類だらけ・・・これじゃ無くなるはずじゃん。と言いつつも、期限がないので手分けして探しますが、ありません。何度も、穴が開くほど、閉じていた書類を見直しますがありません。他の場所も丁寧に探しましたがありません。もう、二人ともくたくたでお互いを批判する気にもなりません。

仕方ない・・・パソコンに保管していた書類で対応しよう・・・ということになりました。幸いパソコンには2人ともデーターを保管していたので安心しましたが、いずれにせよ、原本はいります。書類の発行先に問い合わせ、原本の再発行をして頂く手はずをすることにしました。

やれやれ、これで提出期限に間に合いそうです。

担当者は、期限が迫っているせいか、私が憤慨していることが府に落ちない様ですがすぐに書類作りに取り掛かります。私は、「全くもう、ちゃんと保管してよね。(怒)」と無言?(のいつもの事やろう)抗議です。

暫く時間が過ぎて、なんとなく書庫の中をもう一回確認してみようかなあ・・・と言う気持ちになり、書庫を開けて確認していると、紛失した書類の見出しが背表紙に載っているファイルがありました。

しかし、背表紙に開始期間の見出しがありません。(なんじゃこりゃ?)と思って中をペラペラとめくると、そこには、さっきまで必死で喧嘩になりかけそうになりながら、お互いに泣きそうになりながら、必死に本当に青ざめながら探しに探していた書類だったのです。

それも・・・言いたくないけど、私の字で見出しが書かれていました。「あったあ～～。書類ありました～」と私が言うと、担当者はびっくりしたような顔をして、私から、ファイルを受け取り、書類の中を確認し、そして私の方を振り向き・・・ニターと笑って、「そうやろ?どうもおかしいと思ひよったとよ。保管した記憶がなかったとよね・・・」と天下を取ったと言わんばかりの表情をして私を見下ろします。

(あちゃー。やっちゃった・・・)いつもの大虎が借りてきた猫の様に大人しく、先ほどの鼻息の荒さは一瞬で煙と化して消えてしまいました。

小さな声で「ごめんなさい・・・」

そうだった思い出したっ。去年新年度から新しいファイルにしたんだった。いままでのファイルがパンパンになったから、新しくしたのに、いつから新しいファイルに開始したか背表紙に書いていなかったから、見落としたんだ・・・

暫くはこの「ファイル紛失事件」を餌にいろいろ言われるだろうなあと覚悟しつつ、今は提出期限に間に合わせようと必死になっている担当者の邪魔にならないように、小さくなっています。

皆様も、忙しい時ほど言動にはくれぐれもご注意ください。

何かと忙しい新年度、新入社員も入ってきて新人教育や、関係部署とのやり取り、書類の提出などなど、心に余裕がなくなりやすくなります。

しかし、人を疑っちゃいけません。まずは自分の行動を疑いましょう・・・(ほんとよ!)反省から始まった新年度のお話でした。

私のつたない経験が「一燈照隅のたね」になれば幸いです。